



北本市立宮内中学校 学校教育目標 自立貢献

# 宮内中だより

No. 3 令和3年5月26日

重点目標

「継承と創造」

「安心・安全」

「信頼」



＜自立貢献＞ 学：学び続ける 恕：思いやる 錬：鍛える

校長 西山 宏

今年度より「体育祭」を9月から5月に変更しました。新型コロナウイルス感染症の関係で「修学旅行」を1学期から2学期に移動した結果、学校生活の中での大きな行事が重なってしまい、生徒の健康面や学習の進捗、準備にかかる負担等を総合的に判断し変更したのです。5月11日（火）からは限られた時間の中で、リレーや縄跳びなどの種目練習が始まりました。校庭からの元気な声が校長室にも聞こえてきます。「頑張れ!」「せーの」「いいよー」 昼休みの時もクラスで練習をしている様子を見ると、応援したくなるような気分になります。(実際には全員を応援します)

私は4月の職員会議で教職員に「体育祭練習が始まりますが、運動が苦手な生徒もいます。ほぼ毎日練習があるので、いやだなと感じている生徒もいます。それでも一生懸命に取り組んでいる生徒に優しい言葉かけをお願いします」と話しました。学校行事は、クラスや学年がまとまるチャンスであり、逆にクラスや学年の雰囲気が悪くなるピンチ?でもあります。競技で上手くできなかった時に、皆でフォローするようなクラス・学年でありたい。そして、学校行事を通して全員が所属意識を実感し、まとまりのある素晴らしい集団を作ってもらいたいと思います。

㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦ ㊦

5月の全校朝会で生徒にスマホ・携帯の話をしました。以下、一部抜粋を記載します。

『以前、こんな話を聞いたことがあります。最近の中高生は「疲れている」ということです。家でも学校のことを考えているので「脳」が休まらない。皆さんも経験があるでしょう。例えば、夕食中でも友人からラインが来るとついラインを返してしまう。夜勉強していて、友達に送ったラインの既読が気になって仕方がない。そのようなことはないですか? 家でも学校の事を考えているので脳がリセットできず、「疲れて」しまうのです。スマホ・携帯が普及していない頃は、迷惑になるので、夜の9時以降や朝の10時前は電話をしない。とよく言われました。要するに家庭での時間があり、脳がリセットできたのです。また、夜の9時以降の友達からの連絡はうわさ話・人の悪口・愚痴が多く、トラブルの原因になるのだそうです。自分や友達の「脳」をリセットするために、時間を決めて夜はスマホ・携帯の電源を切ってみたらどうでしょうか。まだスマホ・携帯を持っていない人もいますが、今後持つ時が来るでしょう。どうか忘れないでください。』

本校でも友達とスマホ・携帯のライン・メール等でのトラブルが発生しています。適切な使い方であれば、とても手軽で情報収集するには便利なものですが、中学生の時期は大人が使い方を教える必要があると思います。学校でも様々な機会を捉えて指導をしていきますが、スマホ・携帯の使用場所は家庭がほとんどです。是非「使い方のルール」等をもう一度、お子さんと話し合ってくださいと思います。